

高齢者福祉計画の実績と概要

項目	項目	NO	事業名(細々目)	委託機関	実施場所	実施期間及び利用回数	対象者	料金	事業内容	これまでの変更点	実績項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	
介護予防事業	二次予防事業	1	通所型介護予防事業 元気はつらつ塾(継続)	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	通年(週1回6ヶ月1クール) 対象者:随時開始	要介護状態となるおそれの高い二次予防事業対象者	800円/回	機器なし:介護予防ケアプランに基づき、通所により各種サービス(運動器の機能向上、栄養改善、口腔機能の向上、うつ予防・支援、認知予防・支援)を提供する。	変更なし	参加実人数	人	56	46	44	63	
											参加延べ人数	人	1,899	1,352	1,148	1,724	
		2	通所型介護予防事業 元気はつらつ塾(教育)	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	6か月間 週1回 対象者:年1回	要介護状態となるおそれの高い二次予防事業対象者で前期高齢者	無料	上記のプログラムに加え、介護予防及びセルフケアの知識獲得のプログラムを強化する。	H25～教育コースの実施	参加実人数					41	108
											参加延べ人数					733	1,473
		3	訪問型介護予防事業 出前元気はつらつ塾	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	通年(週1回6月/1クール) 対象者:随時受付	要介護状態となるおそれの高い二次予防事業対象者(特に閉じこもり、認知症、うつ等のおそれがある)	無料	予防ケアプランに基づき、委託先スタッフが対象者の居宅に訪問して、生活状況に関する相談・支援を行なう。	変更なし	参加人数	人	1	2	3	3	
											参加延べ人数	人	40	63	80	80	
		4	二次予防事業対象者把握事業	アシスト株式会社	対象者に郵送	平成26年6月初旬～3月末	65歳以上の要介護認定外の高齢者	無料	基本チェックリストの配布回収 基本チェックリストを個別に送付。その他高齢者に関する介護予防等にサービスも紹介～返信用封筒を同封し返信してもらい回収～督促ハガキの送付～データ入力・分析を行い対象者のリスクを把握する～個人結果表を送付し、必要時介護予防の教室の勧奨を行う。	H22.8.6地域支援事業実施要綱改正により H23より同体制となる。 H24より他健診との同封の廃止 H25より督促ハガキによる勧奨強化	回収者数	人	5,707	9,437	10,028	10,975	
										回収率	%	35.0%	53.8%	58.0%	63.3%		
		5	二次予防事業施策評価事業	日本事務機		通年(5年レンタル)	市内高齢者		基本チェックリストの入力・帳票出力・集計 総合相談業務管理(相談履歴管理・集計)	H18にNTT包括システム導入 H25～NTTシステム→日本事務機に変更。 現行活用しているシステムの一元化							
		6	介護予防・日常生活支援総合事業モデル事業	篤豊会・萌和会	地区会館	10月1日～3月31日	二次予防事業対象者	無料	・介護予防・日常生活支援総合事業実施検討会により具体的な内容の協議を行う。 ・地域ケア会議を実施し、地域にあった事業を実施した。	H25H26通所型予防サービス試行事業の実施	検討会開催数	回		3	5	2	
											モデル事業参加者数	人			23	49	

項目	項目	NO	事業名(細々目)	委託機関	実施場所	実施期間及び利用回数	対象者	料金	事業内容	これまでの変更点	実績項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績
介護予防事業	一次予防事業	7	地域介護予防支援事業 (おたっしやサークル)	加賀市社会福祉協議会	市内地区集会施設、地区会館等	通年 月3回以上	おおむね60歳以上の高齢者	団体ごとに会費あり	高齢者が自分で歩いて行ける身近な地区会館や公民館で、自主的に介護予防に資する活動(市の登録講師派遣もおこなう)及び生活習慣病予防に関する活動、趣味活動など包括的に実施する。(介護予防型・サロン型あり)	H23～閉じこもり予防サロン開始	サークル数	箇所	58	62	63	67
											登録者数	人	1,506	1,721	1,703	1,724
											参加延べ人数	人	41,718	39,570	41,040	41,092
		8	介護予防教室	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	地区集会施設等	地域の実情に応じて開始時期決定 1回-7回/箇所	おおむね60歳以上の高齢者	無料	市内に居住する概ね60歳以上の方を対象に公民館等の拠点において、7回1コースで生活相談や転倒予防の指導、脳卒中・認知症予防の健康教育など介護予防の必要性や具体的取組方法を普及する。またその後おたっしやサークルへと自主的活動への移行を進めていく	H22～23整備補助あり H26～サロン型用の3～4回/コース開始	実施数	箇所	4	1	1	4
											実施回数	回	28	7	24	12
											参加実人数	人	112	29	128	120
		9	高齢者筋力向上トレーニング教室	スワトン、ゆ～ゆ～館	スワトン:8号線より海側 ゆ～ゆ～館:8号線より山側 ⇒ H26よりエイムが加わり、3事業所で実施	通年 週1回 15回/1クール 対象者:年3回募集	65歳以上の一次予防事業対象者	300円/回 15回1コース	運動機能の向上を目指す軽体操や高齢者向けのトレーニング機器を使用し、筋メニューを提供する。 15回の教室修了者が自ら筋トレの継続実施ができるよう継続コースの開催	H23～体験コース開始 H24～体験コース2回→3回に	参加実人数	人	37	52	64	87
											延べ人数	人	882	701	812	1,074
											継続延べ人数	人	1,570	3,390	5,801	7,022
		10	高齢者保健・福祉の手引き	直接		年1回作成	高齢者及び家族、事業所、医療機関、民生委員に配布	無料配布	介護予防・介護保険に関する知識・情報を始め、各介護予防メニューが掲載された手引きを作成する。 地区説明会やかもまる講座等に活用	変更なし	作成数	冊	3,000	3,500	3,500	3,000
11	認知症予防事業 (認知症早期発見体制構築) もの忘れ健診体制		医療機関	年1回/人 H25.10～H26.2まで	65歳以上の要介護認定外の高齢者	本人負担なし	・医師会向け会議及び研修会(早期発見、治療、生活支援のための研修会の開催) ・手上げ方式にて、開業医でのもの忘れ健診体制の実施→専門医への紹介及び各介護予防事業の紹介	H25年度試行的実施 H26年度より本格実施	検討会の実施	回		3	3	2		
12	認知症予防事業 (元気はつらつ塾教育コースに上乘せ委託)	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	のぞみ園、ケアリス山代、つかたに、加賀福祉サービス	6か月(24回)週1回 元気はつらつ塾教育コースと合わせて実施 対象者:年1回	軽度認知症状のある65歳以上高齢者	本人負担なし	・物忘れ外来からの紹介ケースや基本チェックリストでのリスクありのケース、初期相談からのケースを元気はつらつ塾教育コースへ紹介する。 ・その後も継続的に通いの場が必要な人には元気はつらつ塾継続コースにつなげる。	H24直営にて単独実施 H25～新規	古い支度講座参加実人数	人		44	41	108		
									古い支度講座開催回数	回		2	96	68		

項目	項目	NO	事業名(細々目)	委託機関	実施場所	実施期間及び利用回数	対象者	料金	事業内容	これまでの変更点	実績項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績
包括的支援事業	介護予防ケアマネジメント事業費	13	介護予防ケアマネジメント事業費	直接	市内	通年	65歳以上の二次予防事業対象者	無料	二次予防事業対象者に対し、元気はつつつ塾等のサービスを利用する際介護予防プランを作成し、本人の自立支援につながるよう支援する。	H25～教育コース、試行事業追加	プラン作成者数	人	57	48	81	56
											プラン作成件数	件	68	50	83	78
	総合相談事業・権利擁護事業	14	総合相談事業	直接	市内	通年	おおむね65歳以上の高齢者、その家族、関係機関	無料	高齢者の心身の状況や生活の実態などを幅広く把握し相談を受け、保健・医療・福祉サービスや機関又は制度の利用につなげるなどの支援を行なう。	変更なし	相談延べ件数	件	4,787	5,668	5,629	6,519
											相談実件数	件	1,091	1,169	1,207	1,197
											夜間・休日相談件数	件	328 (8月～)	522	477	463
		15	包括ケア会議	直接	加賀市役所	全体会2回/年 各部会4回～12回/年	民生委員、老人会、介護保険事業所、医師、医療相談員、警察等公共機関、市役所関係部署等	無料	・包括ケア検討会(全体会、権利擁護部会、ケアマネジメント向上部会、介護予防部会、認知症にやさしいまちづくり部会)の開催 ・市民への活動報告の場としてこころまちフォーラムの開催	H25～社会資源検討部会→認知症にやさしいまちづくり部会と介護予防部会へ再編 H26～全ての部会は年4回の実施にする。	ケア会議開催数	回	23	24	28	19
											定例会開催回数	回	29	44	45	48
	16	高齢者虐待防止ネットワーク事業	直接	市内	通年 随時開催	関係機関	無料	・高齢者虐待ケース支援のための随時ケース検討会とモニタリングも含む検討会の開催(外部オブザーバーの参加含む) ・週1回、支援困難ケースについての共有と、支援方針の確認 ・12月より、虐待ケースについて確認と、支援についての検討	H26～12月より、虐待ケースと支援困難ケース検討会を分けて開催	定例会検討実件数	件	43	94	122	130	
										(新)虐待ケース検討会	回	—	—	—	15	
										虐待相談件数	件	40	50	51	56	
17	高齢者権利擁護講演会	直接	加賀市内施設	年1回(市民向け、事業所向け)	加賀市民関係機関	無料	・市民、事業所向け講演会の開催:権利擁護意識を高める。高齢者のみならず子ども、障がいも含めた虐待防止の啓発 ・「居宅サービス事業所従事者のための高齢者虐待防止の手引き」の活用研修会(虐待防止研修会)の開催 ・市民向けリーフレット(介護を抱え込まないで)の配布 ・市民向け権利擁護出前研修会の内容の検討と実施(成年後見センター、消費者行政と企画の検討)	地域展開の実施	市民向け講演会参加者数	人	114	103	212	60		
									事業所向け講演会参加者数	人	166	100	65			
									手引き活用研修参加者数	人	—	64	112	113		
18	包括的継続的マネジメント事業	直接	市内	随時(相談)	介護支援専門員	無料	困難ケース支援ケース検討会の随時開催 出前ケース検討会支援(アドバイザーの派遣)を行なう。	H26.8～ケアマネジメントのあり方検討会開催、モニタリングも実施	ケアプラン検討会開催数等	回	97	66	53	54		
									研修会・連絡会開催数	回	8	8	10	11		
19	ケアマネジャー育成・支援事業	直接	市内	2か月/回(連絡会・研修会) 随時(相談)	介護支援専門員	無料	ケアマネジャー連絡会の開催(6回) 面接技術研修(基礎編・実践編)	H25～面接技術の内容の追加	面接技術参加者数	人	78	89	95	59		

項目	NO	事業名(細々目)	委託機関	実施場所	実施期間及び利用回数	対象者	料金	事業内容	これまでの変更点	実績項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績
その他事業	20	医療と介護の連携 在宅医療推進	加賀市医師会	市内等	右記参照	医療、介護関係者	無料	加賀市在宅医療連携推進協議会で在宅医療推進検討会を実施し、地域包括ケア体制を構築するため、加賀市に必要な在宅医療の提供体制及び医療と介護との連携の推進について、多職種で検討する。	H25年多職種意見交換会、市民アンケート H26年検討会、研修会、市民講演会、広報掲載	検討会	回	—	—	5	2
										研修会	回	—	—	—	4
										市民向け講演会	回	—	—	—	1
	21	地域福祉コーディネーター	加賀市介護サービス事業者協議会	小規模多機能ホーム はしたて 小規模多機能ホーム いらっせ 湖城 動橋ひまわりの家	平成26年6月11日から平成27年3月31日	65歳以上の地域高齢者	無料	高齢者が可能な限り住み慣れた地域・自宅においてその人らしく自立した日常生活を営むために、地域のさまざまな社会資源を活用し、連携し、適切に組み合わせる仕組みを構築するために検討委員会の設置と高齢者の相談窓口、地域資源とのマッチング等を行なうモデル事業を実施。	モデル事業	モデル実施数	箇所	—	—	—	3
										拠点数	箇所	—	—	—	—
	22	家事支援提供体制構築事業				3回実施	要支援者、介護予防・生活支援サービス事業対象者	未定	主に要支援の高齢者を対象に、日常生活を維持するため、家事の分野において、生活支援を行う体制を検討し、サービス提供の担い手となる資源の把握や整理を行なう。27年度には事業体制における協議体(検討会)の設置、担い手の人材育成を行なう。		検討会	回	—	—	—
担い手団体数											—	—	—	—	—

項目	項目	NO	事業名(細々目)	委託機関	実施場所	実施期間及び利用回数	対象者	料金	事業内容	これまでの変更点	実績項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績	
任意事業	介護給付等費用適正化事業費	23	介護サービス事業者振興事業	直接 加賀市社会福祉協議会	加賀市内施設	右記参照	介護サービス事業所	無料	・通所サービス従業者(年3回)・ホームヘルパー従業者(年3回)、地域密着型(年3回)研修会・連絡会を開催する。 ・介護サービス事業者全体研修の実施。 ・介護適正化システムにより給付の実態を把握し不適切なサービス提供ケースにはケアマネジャーより状況把握する	H24～介護全体研修は社会福祉協議会へ委託 H24.3介護サービス事業者協議会の創設(外部団体)	連絡会・研修会開催数	回	20	25	22	22	
				南加賀認知症疾患医療センター(加賀こころの病院内)	加賀市内施設	右記参照	介護サービス事業所	一部資料代徴収あり	・認知症の人のためのセンター方式普及研修(1回)、実践研修(年4回)、報告会(1回)、地域推進員研修会の実施 ・認知症介護実践者研修の開催	H23～新規に認知症リーダー研修の実施(H25中止) H23～南加賀認知症疾患医療センターに委託	センター方式実践研修ケース数 認知症介護実践者研修参加数 認知症リーダー研修参加者数	ケース 人 人	28 25 10	21 24 15	24 16	26 23	
			24	家族介護支援事業	直接⇒平成25年度より地域密着型サービス事業所へ委託	地区会館等	地域密着型サービス事業所ごとの開催	要介護者を介護している家族や関心のある市民	無料	運営推進会議の場を活用し、家族や地域の声から、実情にあわせて、内容など企画、実施する。高齢者を介護している家族や援助者及び地域住民に介護相談や介護技術講習会を行なう。また講習会の案内通知と併せて、介護者に対して必要な情報提供(介護保険制度、ロコミ情報等)を行う。	H22～介護者の会委託なし	開催数 参加人数	回 人	1 10	1 32	26 434	26 406
	家族介護支援事業	25	認知症ケア普及事業(認知症に関する普及啓発)	南加賀認知症疾患医療センター(加賀こころの病院内)	市内	随時(サポーター講座開催) 連絡会(全体会2回・圏域別随時)	市民	無料	・サポーター養成講座を開催する。 ・高齢者ふれあい講座をととして市内小学生へ高齢者の理解や認知症についての講座の実施 ・キャラバン・メイト連絡会をととして、地域への効果的な普及展開方法を検討し、実施していく。 ・キャラバン・メイトだより(年数回発行:圏域の活動や各種研修会の案内) ・ソーシャルワーカー連絡会の開催	変更なし	ソーシャルワーカー連絡会開催数 サポーター養成講座開催数 サポーター養成数	回 回 人	4 12 333	2 11 287	3 13 350	3 20 514	
				地域	モデル地域	通年	住民	無料	モデル地域にて認知症の人の検索模擬訓練の実施と体制構築	H24・25片山津地区	開催地区数	地区			1 1	1 0	
		26	在宅介護用品給付	杉原薬局	市内居宅	月1回配達	要介護1以上で、主治医意見書において尿失禁があり、障害自立度(B以上)認知症自立度(Ⅲ以上)の証明がある方の介護している家族	6000円/月超えた注文については実費	介護者の介護負担を軽減するために排泄にかかる介護用品を一定額(6000円)を限度として現物支給にて自宅まで配達する	変更なし	利用者数 利用者延べ人数	人 人	497 3,735	475 3,589	455 3,461	497 3,124	

高齢者福祉計画の実績と概要

項目	項目	NO	事業名(細々目)	委託機関	実施場所	実施期間及び利用回数	対象者	料金	事業内容	これまでの変更点	実績項目	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績		
任意事業	その他事業	27	成年後見制度利用支援事業	直営	市内	通年 随時受付	認知症の高齢者等で判断能力を欠く者又は不十分な者	相談:無料 手続きに必要な費用は実費	・市長申し立て成年後見制度の手続きや費用について支援する。 ・市民後見人育成支援及び家族申し立ての支援(相談窓口)を行なう成年後見センターの設置を行なう社会福祉協議会への委託	H24～事業の充実にあわせて社協に一部委託	市長申し立て件数	件	2	7	5	3		
											市長申し立て相談件数	件	13	15	8	16		
		28	高齢者見守りネットワーク支援事業	加賀市社会福祉協議会	市内 まちづくり、地区 社協単位で実施	通年 随時受付	一人暮らし高齢者 および高齢世帯等	無料	日頃の見守りや災害時支援が必要な高齢者などをあらかじめ把握し、名簿により地域の支援者が情報共有することで、見守りの互助・共助の輪を広げる。民生委員は、日々の見守り活動の中で制度の登録勧奨を行うなど、支援が必要な人の登録を進めている。	H22～登録制度開始 H26～民生委員見守りと統合	活動地区	地区	12	16	18	21		
												災害時要援護者ケアプラン作成数	人	57	642	663	2,911	
		29	高齢者見守りネットワーク支援事業(ひとり暮らし高齢者ふれあいの集い)	加賀市民生委員・児童委員協議会	加賀市内施設	民生委員・児童委員協議会ごとに年1回	一人暮らし高齢者	無料	民生委員や区長などの地区住民が主体となって、一人暮らし高齢者の閉じこもり予防として会食を中心とした交流を開催する。		開催地区	地区	9	9	9	9		
												参加人数	人	639	548	547	561	
		30	生活支援サポーター事業	加賀市社会福祉協議会	市内	養成講座:4時間×5日(20時間)×2コース 活動:通年	介護予防普及員・おたっしやサークルリーダー・保健推進員・傾聴ボランティア・その他関心のある市民	無料	社協の既存サービスの構成員や地域の見守りネットワークの地域の核となる人材、地域介護予防活動のリーダー的人材を養成する。それぞれが得意分野で活動しながら、それぞれの活動が一体的に取り組めるように研修後はボランティア登録、地域包括支援センターや社協の事業の協力員として活動する。	H21:開始 H24:中央1コース山代1コース H25:2コース(大聖寺、山代圏域) H26:1コース(動橋圏域)	養成人数(修了者)	人	17	28	21	28		
31	住宅改修支援事業	直接	市内居宅	通年 月2回(2件まで)	要介護認定を受けている方や障害者で様々な理由により住宅改修を行うことにより自立支援が図られる人	無料	高齢者が自立した生活を送るため住宅改修を行なうとき、適切かつ効果的な改修をすることができるよう作業療法士や建築家が自宅に訪問し必要な援助を行なう。	変更なし	相談訪問件数	件	0	1	4	3				
32	食自立支援(配食サービス)	一・二・三弁当	市内 但し山中、湖北 地区で配達不可 エリアあり	通年 14食/週(昼・夕) 上限	一人暮らし高齢者 又は高齢世帯のうち調理、買い物できず、安否確認が必要な人等	400円～ 450円	在宅の高齢者に対して、食の自立の観点から調査及び評価を行った上で、配食サービス等の利用調整等を行い、健康で自立した生活が営めるように支援する。	H24～3事業者→2事業者 に H26～11事業者のみ	配食利用者数	人	14	15	12	5				
										月平均配食数	食	175	170	149	61			
										年配食数	食	4,538	4,165	4,198	1,451			